

# 8年後の有権者が 議会を傍聴



おおま  
2007 平成19年  
1  
No. 465

「12/13 奥戸小学校6年生が  
議会を傍聴」



町長

金澤満春

年頭のあいさつ

「一人一人が町づくりの主役

意識向上の年に」

新年明けましておめでとつございませす。

地域の皆様にはつつがなく平成19年の初春を迎えられることとお慶び申し上げます。

さて、現下の地方自治体は地方分権改革の

下、だれもが住み慣れた地域で生き生きと暮

らし続けていける社会を目指し、人々に、よ

り近い自治体に、できる限りの権限と財源を

集め、人々の知恵と工夫と参加によって、地

域に最もふさわしい公共サービスが多様な姿

で展開できる新しい国のかたちを創るため全国各市町村や都道府県と国が対等な立場で協議を行っているが、国の関与が強く残っており地方の自由度の拡大という点では、まだまだ満足できるものとはなっておらず改革の方向は混沌としています。このような中であっても、町民が「のびのび・生き生き・悠悠」と暮らせる町づくりを、今を生きる私たちが知恵を結集し進めなければなりません。

この実現のため進めて参りました、下手浜保育所と奥戸保育所を統合した新しい保育所と大間小学校の校舎が今年完成し、子供たちは4月から新しい教室で生活をはじめます。このことを、契機として家庭・地域・学校・保育所が連携をより強くし各々の責任を認識しながら地域全体で子どもたちを育ていかなければなりません。次代を担う子供たちがのびのび育つよう我が子同様に接していききたいと考えております。

今年、新年早々大間を舞台としたドラマ

「マグロ」が放映され町の知名度がますます高まり観光などで大間を訪れる人が多くなることを期待されます。このことは、地域経済に大きな影響を与えるものと考えます。その効果を上げるため漁協・観光協会・商工会などと連携を図り、地域全体で優しくもてなすことに努めてまいります。

また、観光を推進する上でお年寄りの方々もが長年この地で生きてきた知恵と知識をお借りし、ガイドなどで活躍していただく機会を多くしていきたいと考えております。

平成19年は町民一人一人が町づくりの主役であり「自分たちの町は自分たちでつくる」という意識を高める年にしたいと考えております。皆様のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

平成19年が町民皆様にとって素晴らしい年でありますようお願い申し上げます。年頭のあいさつといたします。



# 大間町少年柔道大会

県内各地より強豪選手が集まる「大間町少年柔道大会」が12月3日(日)大間中学校体育館において開催されました。

今大会も、過去最多の19チーム・318名が参加しました。

当町の選手は、男子団体戦では大間中チームが第3位、個人戦では13人が各学年、階級で上位に入るなど、日ごろの練習の成果を存分に発揮しました。



▲中学校男子軽量級決勝は、飯田勝くんと御厩敷大生くんの大間中同士



▶選手宣誓は竹内隆誠(大間小)くん

## 上位入賞者

※小学生の部は大間誠心館道場、中学生の部は大間中から出場。

### 団体戦

【中学校男子の部】

(第3位) 大間中学校

### 個人戦

#### 幼児の部

(第3位) 寺岡瞳

#### 小学校男子

【1年生の部】

(優勝) 泉海斗

(準優勝) 熊谷巨希

(第3位) 竹内創

【2年生の部】

(第3位) 伊藤淳

(第3位) 工藤直輝

【3年生の部】

(第3位) 正根光希

【5年生の部】

(第3位) 本間優大

#### 小学校女子

【1・2年生の部】

(第3位) 山本優海

#### 中学校男子

【軽量級】

(優勝) 飯田勝

(準優勝) 御厩敷大生

(第3位) 菊池大貴

【中量級】

(準優勝) 近江俊一

# ウイニングで野球教室

12月5日(火)北通り総合文化センター「ウイニング」の屋内運動場において、大間町体育協会主催による、元プロ野球選手の川尻哲郎さんを講師に迎えて野球教室が開催されました。川尻さんは、「短い時間ですが、集中して楽しくやってみましょう」と挨拶。ストレッチで入念に体をほぐした後、1時間ほどじっくりとウォーミングアップ。「スポーツ選手にはバランスのとれた体が大切」と簡単にできる筋トレ

の方法も教えてくれました。最後は、一人一人の投球フォームをチェックし、振り上げた足の高さや体重移動、フィニッシュと下半身の使い方を指導してくれました。参加した大間町、佐井村の小、中学校の選手たちは、少しでもうまくならうと真剣な眼差しで話に聞き入っていました。



▶皆、話を聞き漏らすまいと真剣



▶地味な練習が強くなる秘訣



▶丁寧な指導で、投球がレベルアップ

## 秋の叙勲・褒章 小島氏、新田氏が受章



▶町長を挟んで、小島氏（向左）、新田氏（向右）

平成18年秋の叙勲・褒章において、長年にわたって大間町消防団員として町の消防・防災活動に尽力された元副団長の小島武美氏が瑞宝単光章を受章。

また、同じく消防団での長年にわたる功績が評価され、現副団長の新田節男氏が藍綬褒章に輝き、12月4日（月）大間町長を訪ね、授章の喜びを報告しました。

## 小林氏に総務大臣より感謝状



35年以上の永きにわたり、大間町議会議員として、地方自治の振興発展、住民福祉の向上に尽くしてきた功績が認められ、小林唯八氏に、総務大臣より感謝状が贈られ、12月11日（月）議長より伝達されました。

## 大間小学校で武道（剣道）公開授業



18年度、文部科学省より「小学校における武道指導実践事業実践校」に指定されたことから、大間小学校において11月30日（木）、公開授業が行われました。

これまでの授業で、礼儀作法や竹刀の持ち方など基本動作を学んだ児童たちは、今回、踏み込み足について学び、打ち込みを練習しました。

授業終了後開かれた全体

会では、教育関係者らが集まり、事業概要の説明や指導方法についての協議が行われました。

また、北海道教育大学釧路校の岡嶋恒教授が「小学校体育授業における剣道指導の在り方」と題して講演され、「対人競技である剣道を通して挨拶や礼法、人間関係を教え、伝えることができる」と話されました。

## 「おおま文化フェスティバル2006」開催



▶「みくら音頭」

11月26日（日）北通り総合文化センター「ウイング」において、今年で結成16周年を迎えた大間町文化協会（会長 堺正義 主催の「おおま文化フェスティバル」と題した舞踊発表会が開催され、文化協会加入団体の中から舞踊部門6団体と北通りソーラン会が参加。

華麗な舞や力強い踊りが披露されるたびに、観客から大きな拍手が起こっていました。



▶「風雪流れ旅」



## 新春の行事(ご案内)



1月10日(水)  
9:00 開会式  
11:00 終了



※幼児の部は当日の参加も受け付け  
ます。

第35回  
会場 太閤町書初め席書大会  
太閤地区 太閤中学校体育館  
奥戸地区 奥戸中学校体育館

1月21日(日)  
8:40 開会式  
9:10 競技開始  
15:00 閉会式



※試合の進行状況により閉会式の時  
間に変更になる場合があります。

第43回  
会場 太閤町少年剣道大会  
太閤中学校体育館

『学力向上は普段の生活で』

早寝 早起き 朝ご飯

三つ子の魂百まで

大間中教頭 菊池 潔

広報おま12月号の中に大間町学力向上研究会から「大間町の将来をなう子ども達に」ということで、早寝・早起き・朝ご飯の奨励のチラシが配られました。ご覧になりましたでしょうか。よく「一年の計は元旦にあり」と言われますが、一日のスタートもその日の朝で決まると思います。

子ども達が生き生きと学校生活を送るためには、ゲームをやったり、テレビを見て深夜まで起きていたり朝食をぬいたり、きちんと食べなかつたり等不規則な生活をするのが最も悪く、その結果、勉強に集中できなくなりま。また、寝不足等が原因で、些細なことでもカッとなることもあります。このように不規則な生活を続けることが、学力に大いに影響を及ぼすのです。12月に行われた大間町家庭教育推進協議会の講演会の中でも飯田氏(日本PTA全国協議会副会長・県PTA会長)が、次のように話していました。「各家庭で基本的な生活習慣がきちんとしている子は、成績が上がります。また、早寝・早起き・朝ご飯がうまく連動していれば、その日の学習にも何かしら良い影響を及ぼすものです」と話されていました。

このようなことは、よく「三つ子の

魂百まで」と言われているとおり、生活のしつけや勉強する習慣というものは小さいときにどれだけ手をかけたかが大事になってきます。小学生になつてから、あるいは中学生になつてからしつけをしていくようであれば何倍もの時間と労力がかかってしまうとともに人間関係で失敗したり、勉強に真剣に取り組めない要因の一つにもなりま

す。また、子ども達が夢を描いてその夢を実現するために親として、日頃から誰しも「こんな子になつてほしい」と思っているはず。このことを真剣に子どもと向かい合つて話していくことが、子どもを大きくのびのびと成長させていくものです。親の考えをしっかりと伝えていくとともに子どもの考えをしつかりと受け止め一緒に考えていくことがとても大事だと思います。そこで、可能性を秘めた子ども達のためにもまた、これからの学校生活を意欲的に過ごすためにも、朝のスタートを「よし今日も頑張るぞ」という構えを作るために、今一度「早寝 早起き 朝ご飯」がうまく連動しているか前後の生活を考えて見ましよう。

今・今日の一大事に、そして着実に自分の限らない夢にむかつて勉強に部活動に精一杯頑張る、心身共に健康な子ども達に育つていつて欲しいと思つていきます。

これが全職員の願いです。

# いきいき学校通信

## 野菜を食べよう

育てよう。

### 大間幼稚園

本園では、学習畑を使って野菜作りにかかわり、収穫し調理して食べる等の体験活動を行っています。収穫するまでに、草取り、間引き等自分の食べるものに自分がかわることで野菜が身近な食べ物に感じられるようになります。

ふれあいひろばと称して恒例となった祖父母と一緒にいも植え・いも掘りも行っています。

5月  
\*いも植え  
おじいちゃん・おばあちゃんが28人手伝いに来て

7月  
\*野菜の笛を買いに行こう  
\*ふきの料理

9月  
\*ブロッコリー収穫  
\*いも掘り

10月  
\*さつまいも収穫

11月  
\*かぼちゃの調理

\*夕顔の調理

\*トマト・きゅうり収穫



くれました。ちよつと照れくさそうに自己紹介をした後、子どもたちと一緒に、「大きなーれ」とおいもを植えました。

\*野菜の笛を買いに行こう  
\*ふきの料理

7月  
\*野菜の笛を買いに行こう  
\*ふきの料理

9月  
\*ブロッコリー収穫  
\*いも掘り

10月  
\*さつまいも収穫

11月  
\*かぼちゃの調理

\*夕顔の調理

\*トマト・きゅうり収穫

夕顔が次々と大きくなってきた。どんな料理がおいしいか聞いてみると、「油いため」「お汁」と言うことから、油いためをすることにした。仕上げに七味を入れたところ「からーい」と不評だったため、二度目の調理には七味を入れず、大好評だった。お昼のお弁当の一品になった。

かぼちゃは3個収穫した。「コロッケ」「てんぷら」がおいしいよと言っていたが、スープを飲んだことがない子が多かったので飲ませてみたいと思いいスープを作ることにした。残りはさつまいもと一緒にバター焼きでいただく。

かぼちゃを割ると中からピンピン虫がたくさん出てきた。初めて見る虫にみんなが驚いて、「かぼちゃってピンピン虫のお家だったの?」「あんまりおいしいから食べたんじゃない」「穴もないのにどうやって入っ

たんだらう?」と疑問の声があがった。

かぼちゃは皮が硬いので手を切らないよう、ホットプレートで焼くときは火傷に十分気をつけながら、フライ返しを使った。スープを初めて口にする子どもたちはおそろおそろ飲みながら「こういう味なんだ。おいしい」「初めてだけどおいしい」「やっぱり、めぐね」それぞれ感想は違ったが自分で調理することで食べ物に関心が持てたようだ。

\*豚汁を作る

今年最後の調理は園で採れた野菜の他、いろいろな野菜たっぷりの豚汁にした。自分の切りたい野菜を決め、皮むき、刻む、洗う等の作業をした。回数を重ね



てピーラー・包丁の使い方も上手になってきている。気合を入れてタオル鉢巻で取り組む男の子もいた。

玉ねぎ・長ねぎチームは「もう玉ねぎやりたくない」「なんで涙が出るの?」と涙を流しながら奮闘。

白菜チームは「こっちはむくのも切るのも簡単」。

人参・ごぼうチームは「皮むきは簡単だけど、切るのはちよつと大変!」。じゃがいもチームは「ごつごつして皮むき大変!」と言いな

がらもみんな楽しんでいた。嫌いなねぎ類がたくさん入った豚汁だが、みんなでおかわり続出した。

野菜嫌いな子は多いが、ちよつとしたきっかけ、工夫で子どもたちも口にしてみようと勇気が出るようだ。

みんな育てた野菜、みんなで調理した野菜だからこそ、おいしく食べられたのかもしれない。

これからも子どもたちと育てる体験を通して食べ物のありがたさや物を大切に

する気持ちを育てていきたいと思っています。

## 病気を知ること

あけておめでとうございませう。本年も微力ながら住民のみなさんの健康をお守りしたいと考えておりますので、よろしくお願ひいたします。

平成17年9月に大間病院長になり、風間浦診療所と佐井診療所との医療連携をすすめてきました。平成18年8月に地域医療研究会が立ち上がり、11月19日に青森市で地域医療を考える県民フォーラムが、みんなまで創り支える私たちの地域医療”をメインテーマに開催されました。以上の北通り医療連携や地域医療研究会、県民フォーラムを通し、これから取り組まなければならぬことは、住民のみなさんへの健康や病気に関する啓発活動と考えています。医療資源の乏しい地域では住民のみなさんが、病気を知ること”が絶対に必要と考えています。

昨年12月に「発熱」について住民の方とお話する機会がありました。「熱が出る」と頭がおかしくなる、「熱が出ると肺炎を起す」などの考えがあるようです。このような考えがあるので「熱が出たらすぐに病院に行く」と考えているようです。基本的には「熱が

出ても頭がおかしくなったり、肺炎を起すことはなく、「髄膜炎や肺炎が原因で熱が出る」ことがあり、「病院をすぐに受診しなければならぬ徴候(サイン)がある」といったお話をさせていただきました。このような医師と気軽に病気や健康について話し合える会が必要と考えています。

以前の町報にも書きましたが、大間病院での出来事ではないですが、「4年前から腹が痛い！慢性の盲腸ではないか？」と訴え、午前4時に受診した患者さんがいました。どう思いますか？医師の立場で考えると「どうして4年前から痛いの時間に時間外に来るのだろう？」と思いますが、患者さんの立場で考えると「痛くて我慢できない！盲腸に穴が開いたら大変だ！」と思ってくるのでしょうか。住民のみなさんへの健康や病気に関する啓発活動を行うことよって、正直に言うことと医師の負担の軽減もはかると考えています。

住民のみなさんや行政の方が感じていると思われる「医療の壁」をできるだけ低いものにしたと考えると、おられますので、ご協力をよろしくお願ひいたします。

自分らしい健康を  
考えられる街づくり

# 保健だより 122号

住民福祉課

担当：蝦名保健師

### 食育の話

私たちの命を支える食事。健康な体を作る食事には「バランス良く」といわれますがどんなふうに食べることが「バランスが良い」状態なのでしょう・・・？

## 3つの色の栄養素と食品

おおまかに 3つのものに分けられます

緑

【調子を整えるビタミン・ミネラル】  
緑黄色野菜・果物  
その他の野菜・きのこ類

黄

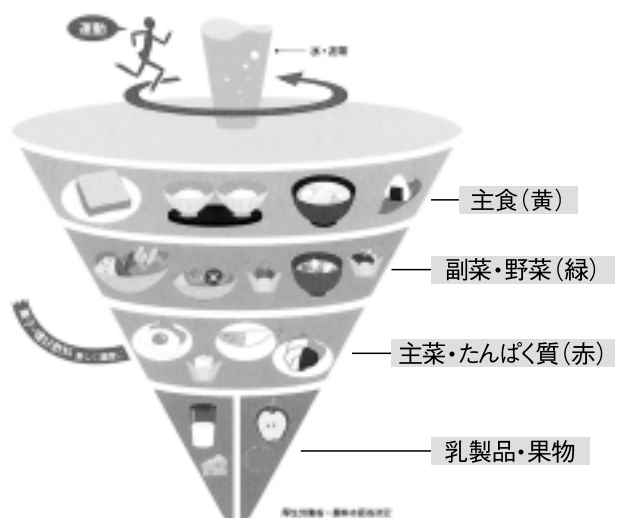
【体を動かすエネルギー】  
米・パン・麺類  
芋・砂糖・油・バター  
マヨネーズ・ナッツ類

【体を作るたんぱく質】

肉・魚・玉子・豆腐・牛乳  
小魚・海藻・納豆

赤

左の3つの種類を毎食組み合わせて食べましょう。量のバランスは下のようイメージして参考にしてください。





日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

1月

睦月むつき

# 暮らしのインフォメーション

皆さんの、日々の暮らしに役立つ情報がいっぱいです。  
楽しい生活を送るために、ぜひ、ご活用ください。

健康ですか・・・\*

保健衛生事業（1月分）

事業内容	期 日	場 所	時 間 帯
麻しん・風しん 混合予防接種	1月5日(金)	大 間 病 院	受付 13:30~13:50 対象 H17.1.16~ H18.1.8生
3歳児健診	1月9日(火)	総合開発センター	受付 12:45~13:00 対象 H15.6~9月生
ハロー ベビールーム	1月16日(火)	総合開発センター	受付 13:15~13:30 ※乳児の健康相談です。 対象 H18.5・6・8・9月生
発 達 相 談	1月24日(水)	総合開発センター	10:00~12:00 ※お子さんの発達について相 談したい方は、ご連絡くだ さい。
障害者デイケア	1月30日(火)	総合開発センター	10:00~15:00 ※障害者の社会復帰訓練で す。 希望者は事前にお申込みく ださい。

※予防接種について、都合で受けられない場合は、担当まで連絡くださるよう、お願い致します。  
(住民福祉課 山本、蝦名)

※お問い合わせ・詳細については、役場住民福祉課まで (内線41番)

## 大間消防署よりお知らせいたします

### 「リモコン付き電気ストーブ（ハロゲンヒーター）」の誤作動について

突然「リモコン付き」電気ストーブのヒーターが勝手に点灯した。」という情報を受け、独立行政法人製品評価技術基盤機構は、同様の製品について誤作動に関するテストを実施しました。

(テストを実施した対象製品は、中国、台湾などで製造された輸入品です。)

その結果、家電製品(テレビのリモコン、テレビチャンネルの切替え操作時など)のリモコン操作やノイズで、電気ストーブのヒーターが点灯する誤作動が確認されたため、火災等、事故の未然防止の観点から以下の項目に注意してください。

- (1) 新たに、リモコン付きストーブをご購入される場合は、付属のリモコンでヒーターを点灯する機能がないかどうかを確認してください。
- (2) 洗濯物、カーテン等の可燃物の近くには絶対に電気ストーブを置かないでください。
- (3) 電気ストーブを使用しない時は、電源プラグをコンセントから必ず抜いてください。

この原因は、輸入品の電気ストーブの赤外線リモコンに使われている信号(制御コード)が他の家電製品の信号と部分的に一致したためと考えられます

なお、リモコンでヒーターを点灯できる電気ストーブは、日本では製造されていません。

# 平成19年度住民税申告相談

平成19年度（平成18年分）の住民税申告相談を下記の日程で行いますのでご利用ください。なお、相談日に申告できない方は、事前に役場税務課へお知らせください。

★持参するもの 収入・支出簿、源泉徴収票、領収書、印鑑、保険証、その他の参考書類

★受付期間 午前の部 9:00～11:00まで

午後の部 13:00～16:00まで

月	日	曜日	町内区分	場所
2	13	火	材木（川を境に佐井寄り）	農村婦人の家
	14	水	〃（川を境に奥戸寄り）	〃
	15	木	奥戸 浜町第一・浜町第二町内会	奥戸公民館
	19	月	〃 上仏町内会	〃
	20	火	〃 向町町内会	〃
	21	水	上記日程に申告できなかった、材木・奥戸の町内会	〃
	22	木	大間 ときわ町内会・上町町内会	大間公民館
	26	月	大間 ときわ町内会・第二町内会	〃
	27	火	〃 日和町町内会	〃
	28	水	〃 割石地区町内会	〃
3	1	木	〃 浜町・カットシ・細間道町内会	〃
	5	月	〃 第一根田内町内会	〃
	6	火	〃 第二根田内町内会	〃
	7	水	上記日程に申告できなかった、下欄を除く大間の町内会	〃
	8	木	大間 汐見町町内会	漁業活性化センター
	12	月	大間 美島町町内会	〃
	13	火	大間 朝日町町内会	〃
	14	水	上記日程に申告できなかった、汐見町・美島町・朝日町町内会	〃

※事情により勤労青少年ホームは使用できませんので、下手地区の方は漁業活性化センターとなります。お間違えのないように、ご協力お願いいたします。

## ○無申告について

申告期限を過ぎても、申告されない方は所得を調査の上、各種控除をされないまま課税されますので、ご注意ください。

## ○還付請求について

徴収された税金（所得税）が返ってくる場合があります。この場合、源泉徴収票を必要としますので、申告の際は口座番号と併せて、忘れずにご持参ください。

## 自動車税・自動車取得税の減免について

身体障害者手帳、戦傷病者手帳、療育(愛護)手帳、精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている方またはその方と生計を一にする方もしくは常時介護者が、手帳の交付を受けている方の生業、通院、通学等のために自動車(営業用の自動車を除く)を利用している場合で、その障害の程度や自動車の使用状況などが一定の条件に該当するときには、県税部又は県税事務所に申請して、自動車税・自動車取得税の減免を受けることができます。申請する際には、次の書類等が必要です。

●手帳の交付を受けている方本人が自動車を運転する場合

①身体障害者手帳または戦傷病者手帳 ②運転免許証③自動車検査証 ④印章(はんこ)

●手帳の交付を受けている方と生計を一にする方または常時介護者が自動車を運転する場合  
(常時介護者が運転する場合は、障害者が所有する自動車に限ります。)

①身体障害者手帳、戦傷病者手帳、療育(愛護)手帳または精神障害者保健福祉手帳

②運転する方の運転免許証 ③自動車検査証 ④印章(はんこ) ⑤生計同一証明書(※)または常時介護証明書

※自動車の所有者と運転する方が異なるときは、それぞれの方について、生計同一証明書が必要になります。

(注)自動車税等の減免については、障害の程度や自動車の使用状況などが一定の条件に該当する場合に限り対象となります。

詳しくは、下北地域県民局県税部までお問い合わせください。

下北地域県民局県税部 納税課 22-8581 内線210

～ガスをご利用の皆様へ～

## ガス事故を防ぐための注意事項

ガスによる死亡事故の大半は、ガス機器から発生した排気に含まれている一酸化炭素によるものです。一酸化炭素は毒性が強く、わずかな量でも死に至ることがありますが、日頃からの注意により、事故を防ぐこともできます。

○ガス機器をご使用の際は「換気扇をまわす」「窓を開ける」など、換気に気を付けましょう。

ガスが燃えるには、外からの空気が必要です。

換気をしない場合、一酸化炭素中毒により死に至る可能性があります。

換気不足により、最近10年間で、死亡事故を含む64件の事故が発生しています。

○煙突(排気筒)のついたガス機器をご使用の場合、煙突が外れることにより、死亡事故に至る可能性があります。

一酸化炭素を含んだ排気が漏れて、中毒により死に至る可能性があります。

煙突のはずれなどにより、最近10年間で死亡事故を含む26件の事故が発生しています。煙突がはずれていないかなど、日頃からお自身で確認しましょう。

○屋外設置式のガス機器であれば、一酸化炭素中毒による死亡事故を予防することができます。

屋外設置式のガス機器や安全機能(不完全燃焼防止機能)が付いているガス機器であれば、一酸化炭素中毒による死亡事故を予防することができますので、取替をおすすめします。詳しくは、メーカーまたはご利用のガス会社・LPガス販売店までお問い合わせください。ガス警報器を設置するとより効果的です。

経済産業省 原子力安全・保安院 <http://www.meti.go.jp/>

## 青森県産業別最低賃金改正のお知らせ

「青森県産業別最低賃金」は、平成18年12月21日から、以下のとおり改正されました。

- ◆鉄鋼業／時間額730円
- ◆電気機械器具、情報通信機械器具、電子部品・デバイス製造業／時間額672円
- ◆各種商品小売業／時間額667円
- ◆自動車小売業／時間額705円

なお、前記の産業以外の県内で働くすべての労働者に適用される「青森県最低賃金」は、平成18年10月1日から、時間額610円です。

最低賃金に関するお問い合わせは、青森労働局 賃金室（TEL017-734-4114）又は最寄りの労働基準監督署（むつ労働基準監督署TEL22 - 3136）まで。

詳細については青森労働局のホームページ（<http://www.aomori.plb.go.jp/>）でもご覧いただけます。

## 国民年金からのお知らせ

### 源泉徴収票が送付されます

国民年金・厚生年金・共済組合などの老齢年金や退職によって受ける年金は、所得税法で雑所得とされて所得税の課税対象となります。このうち国民年金、厚生年金に関する源泉徴収票は1月末頃までに社会保険庁から送付されます（障害年金や遺族年金を受給されている方へは非課税のため送付されません）。

複数の年金を受けていたり年金以外の所得がある方は、確定申告が必要となります。それ以外にも医療費等の控除を受ける方はこの源泉徴収票を税務署へ提出することになります。

詳しくはお近くの社会保険事務所にお問い合わせください。

なお、源泉徴収票の再発行に関して『ねんきんダイヤル 0570-07-1165』へもお問い合わせできます。

## ひとり親家庭・寡婦の方々のお知らせ

母子・父子家庭等の健康の保持と福祉の増進を図るため、町では県の助成を受けてさまざまな事業を行っております。それぞれ給付対象者となる場合とならない場合がありますので、まだ手続きしていない方は、お気軽にご相談ください。（役場住民福祉課）

事業名	対象者
ひとり親家庭等医療費助成事業 (医療費の助成をする制度です)	①母子・父子家庭の児童及び父母のない児童 (18歳に達した年度末まで) ②母及び父 (ただし、自己負担金は一医療機関ごと月1,000円)
遺児等援護対策事業 (入学・卒業等の際し、祝い金を支給する制度です)	死別による母子・父子家庭の義務教育終了前の児童
児童扶養手当	何らかの理由により、父と生計を同じくしていない児童を養育している場合または父が心身に障害のある場合に、その児童を養育している母（または養育者）に対し支給されます。



## 農業委員会委員選挙に関する 選挙人名簿の調製について

このことについて、農業委員会等に関する法律により選挙権を有する選挙人名簿を有権者からの申請に基づいて毎年1月1日現在で調製することになっています。

つきましては、広報折込の「農業委員会委員選挙人名簿登載申請書」に記入の上、1月10日までに大間町農業委員会に申請してください。

### お問い合わせ先

大間町選挙管理委員会又は大間町農業委員会  
電話 37-2111

## やめよう犬の放し飼い、守ろうマナー

犬の放し飼いなどの苦情が寄せられています。放し飼いは、「青森県動物の愛護及び管理に関する条例」により禁止されています。

**犬は、常時係留しておかなければなりません。**

特にこの時期は、路面凍結などで車も止まらないため、交通事故を引き起こす危険性があります。散歩の時は、引き綱をつけて行いましょう。

また、散歩時の犬の糞を持ち帰ることは、最低限のマナーです。

**犬の糞は持ち帰りましょう。**



建設環境課

## 整形外科休診について

医師不在のため、1月26日（金）は、整形外科診療を休診いたします。

患者の皆さまには、ご迷惑をおかけしますが、ご了承ください。

（国保大間病院）

## 役場総務課よりお願い

1. 役場閉庁日及び時間外の「死亡届」や「その他の戸籍届出」については、お手数でも事前に「役場（TEL37-2117）」へご連絡ください。

2. 年金受給者で「住民票コード」の確認を必要とする方は、本人確認のため社会保険庁からの「年金受給権者現況届（兼住民票コード申出書）」を持参ください。

お問い合わせ 総務課戸籍係（TEL37-2111）

## 設備貸与制度(割賦・リース) のご案内

中小企業の公的な支援機関である財団法人21あおもり産業総合支援センターでは、県内中小企業者の皆様の設備投資を応援するため、低利用（割賦損料：年率1.9%あるいは2.3%、リース料：月額1.362%～2.982%）・固定金利で設備貸与制度（割賦・リース）を実施しております。

平成18年4月からは連帯保証人が代表者のみの選択も可能になり、より利用しやすくなっております。

対象となるのは機械、装置、車両等（土地・建物は対象外）です。設備の導入を検討されている方は設備投資課までお問い合わせください。なお、制度の概要については、当財団ホームページからご覧いただけます。

財団法人 21あおもり産業総合支援センター  
設備投資課

TEL 017-775-3234

URL <http://www.21aomori.or.jp/>

## 🌊 大間温泉 🌊

### ●海峽保養センター

【営業時間】

午前9時～午後9時

### ●養老センター

【営業時間】

午前9時～午後8時

【今月の休館日】

9日・16日・23日・30日

○便利でお得な、割引回数券のご利用をおすすめします。

○保養センター玄関前への駐車はご遠慮ください。

# わが家の めんこです

## かのの 珂乃ちゃん (5ヵ月)



かのは、かのらしく  
かのの道を見つけて  
歩いて行って下さい。  
どんな時も応援するからね!!

蛭子真治・布美乃さん (大間字狼丁)

「わが家のめんこ」募集中  
お申し込みは  
企画調整課 広報係へ

## わたしたちの町

平成18年11月末現在( )前月比



	人口	男	女	世帯数
総数	6,426(- 1)	3,230(+ 1)	3,196(- 2)	2,481(+ 4)
大間	4,873(+ 2)	2,447(+ 4)	2,426(- 2)	1,943(+ 4)
奥戸	1,335(- 2)	674(- 2)	661(± 0)	466(± 0)
材木	218(- 1)	109(- 1)	109(± 0)	72(± 0)



「戸籍の窓」には大間町に住民登録をしている人の出生、死亡、結婚について記載しますが、個人のプライバシーを尊重する意味で載せてほしくない人は届出の際に係に申し出てくださることをお願いいたします。

## お誕生 おめでとう



能登 実咲 (亮) 田中 大和 (勇樹)

## おくやみ 申し上げます



菊池 爲作 73才 佐々木 毅 70才  
小濱 忠三 85才 柳谷 すゑ 97才  
紀国 喜一 91才 蛭子 つぎ 100才  
竹内 和哉 31才



皆さま、新年明けましておめでとうございます。  
三が日も明けて、すでに仕事を始めている方もいるかと思いますが、いかがお過ごしでしょうか。  
仕事上は、会計年度で区切られますのでとくに変化はありませんが、年越しで気持ちは一区切り。  
心機一転頑張りますので、本年もよろしくお願ひします。

(イチ)

広報 **おおま** 第465号

発行日：2007年1月4日

発行：大間町 編集：企画調整課

〒039-4601 青森県下北郡大間町大字大間字大間104番地

☎(0175)37-2111 HPアドレス <http://www.net.pref.aomori.jp/ooma/>

印刷所：協同印刷工業株式会社